

| | | | |
|------------|--|---|-----------|
| | <p>5 半分に折った紙をはさみで切り、立たせた形を見立てる。</p> <p>○ 何に見えるかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パイナップルみたい。 ・向きをかえると魚みたい。 <p>6 本時の学習をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① いろいろな向きからみると、何に見えるのかがちがう。</p> </div> <p>7 次時の学習へ見通しをもつ。</p> <p>○ 次の時間に何をつくりたいかな。どうするともっと〇〇に見えるようになるかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私が立てた紙は犬に見えるので、作ってみたい。 ・細長いから蛇を作ってみよう。 ・色を塗りたいな。 ・色画用紙で作ってみたいな。 | <ul style="list-style-type: none"> ◎ 紙を切って立たせると、また見方が変わることに気付かせるために、同じ大きさの紙を配付する。 ◎ 同じ条件でも、切り方によって見方が変わることに気付かせるために、紙を半分に折ることと、はさみで切る場所を指定する。 ◎ 何に見えるのかを書いた付箋を、作品に貼らせる。 ◎ それぞれの見立て方によさがあることに気付かせ、今後の作品作りへの意欲につなげる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>折って立たせた紙から感じたことや想像したことをもとに、表したいことを見付けることができたか。</p> <p style="text-align: center;">【思考・判断・表現<作品・発言>】</p> </div> | |
| <p>3・4</p> | <p>紙を折って立てて表現することの面白さや、立たせた形から見立てたものをつくりだす喜びを味わうとともに、友達と作品を持ち寄って、まんまるタウンを作り、それぞれの作品のよさや工夫に気付くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見立てたものをつくるためにはどのように表したらよいか考える。 ・友達の表現から自分の作品に生かせそうなことを見付け、製作に取り組む。 ・作品を持ち寄り、みんなでまんまるタウンを作る。 ・本題材で学んだことを振り返る。 | <ul style="list-style-type: none"> ◎ 発想を広げやすくさせるために、様々な色や形、大きさの紙を用意する。 ◎ 見立てたものを表現するための、紙を切る、色を塗る、糊で貼るなどの方法を考えさせ、試しながら製作するよう助言する。 ◎ 自分たちのオリジナルの町を作らせるために、模造紙に川や道路を描き加えたり、背景を付け加えさせたりする。 ◎ まんまるタウンを相談しながら作成する中で、全体で作品を作ることの楽しさを味わわせる。 ◎ 完成したまんまるタウンを鑑賞し、作品のよさを共有させる。 ◎ 「〇〇さんの作品のここがすごい」という理由を見付けさせ、具体的な視点で鑑賞ができるように助言する。 | <p>主知</p> |